

## 委員および一般からのご意見

### ①委員から流域委員会への意見、指摘（2007/11/27～2007/12/3 第 67 回委員会以降）

平成 19 年 11 月 26 日開催の第 67 回委員会以降、委員からのご意見はありませんでした。

### ②一般からの流域委員会へのご意見（2007/11/27～2007/12/3 第 67 回委員会以降）

No.	発言者・所属等	受取日	内 容
886	酒井隆氏	07/12/1	「近畿地方ダム等管理フォローアップ委員会発足について」が寄せられました。別紙886-1をご参照下さい。
885	中村桂子氏	07/11/27	「67回委員会を傍聴しました。」が寄せられました。別紙885-1をご参照下さい。

67回委員会を傍聴しました。

〔意見〕

①私たちがさえ傍聴に際し「原案」には目をどうして参加するよう心がけている。責任ある委員が会議の中で「そのことが原案のどこにかいてありますか？」と聞くなど、私は耳を疑いました。委員長のご苦勞にご同情申し上げます。

②戦後最大の流量、もしくはそれ以上の場合を想定したダム対策等々を講じることは当然のこととおっしゃる池野委員のご発言でしたが、先の6年間を費やした流域委員会が出した結論を踏まえてのご意見だったのでしょうか？

近畿地方整備局、(独)水資源機構関西支社 殿

近畿地方ダム等管理フォローアップ委員会発足について

11/26開催された上記委員会は、淀川水系流域委員会審議内容と整合性がない。  
説明責任を求めます。